

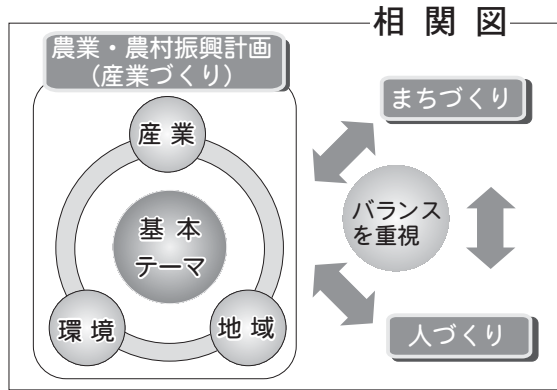
おります。

食料・農業・農村基本計画の「基本理念」置き換え表

食料の安定供給の確保	生命を守る使命
多面的機能の発揮	大地を守る使命
農業の持続的な発展	子孫を守る使命
農村の振興	地域を守る使命

六めざす将来像の設定

この基本テーマの考え方に沿って、これからの本町の農業・農村がその潜在能力をフルに活用するため、町民も含めた消費者と農業者による「交流」と「共生」を通じた「信頼」という絆の構築と、その信頼を礎にした成長を基本としました。これに『産業』『環境』『地域』の3つの視点と、さらに地域自治の根本を支える「まちづくり」と「人づくり



相関図

りの相関関係のバランスを重視しながら、次のような将来像をめざします。

- (1) 将来像① 『産業』を鍛える ～ 信頼の連鎖から成長する農業～
- (2) 将来像② 『環境』を育てる ～ 大地を覚ますエコ農業への挑戦～
- (3) 将来像③ 『地域』を活かす ～ 大交流時代から望む住民との共生～

七 振興方針の設定

以上めざす将来像の実現に向け、安平町における現状と課題を考慮し、次の8つを振興方針に定めております。

■施策の体系

テーマ	将来像	振興方針	主要施策
成長する大地 あびら 消費者と農業者の交流と共生により	『産業』を鍛える 信頼の連鎖から“成長”する農業	1 悠久の基幹産業を支える元気な「担い手」づくり	①認定農業者や農業法人などの育成強化 ②農業経営の体質強化と安定化 ③地域農業のシステムづくり ④営農サポート機能の充実強化 ⑤農業後継者や新規就農者等の確保育成 ⑥女性や高齢者等の多彩な能力の発揮
		2 安全な食の供給力を高める「産地体制」の強化	①農産物の安定生産に向けた基盤づくり ②消費者ニーズに率先して挑む産地づくり ③競争力を高める技術の普及推進 ④効率的な農地利用の推進 ⑤農業被害等に備える防災体制づくり
		3 伝統と栄光を進化させる「畜産基地」づくり	①国際化に対応し得る生産体制づくり ②自給飼料に立脚した酪農・畜産の推進 ③日本を代表する軽種馬産地の潜在能力の発揮
		4 試行錯誤の先に見える「構造改善」への戦略プラン	①耕畜連携による合理的な地域システムづくり ②町内農業者へ農地集積を促進する体制づくり ③持続的発展の基礎となる輪作体系づくり
	『環境』を育てる “大地”を覚ますエコ農業への挑戦	5 「環境保全」を一層重視した農業生産の推進	①クリーン（環境保全型）農業の推進 ②廃棄物等の適正処理とリサイクル利用の推進
		6 美しい農村を未来に引き継ぐ「保全活動」	①農村環境を築く農村コミュニティ活動の推進 ②農地・水等の農村資源の保全活動の推進
	『地域』を活かす 大交流時代から望む住民との“共生”	7 にぎわいと雇用を生み出す「農村」づくり	①地域発展につながる生活環境の整備 ②農商工連携のブランド開発等による産業おこし
		8 地産地消・食育・「交流」を通じた応援団づくり	①まちの応援団づくり活動の推進 ②教育の場としての農村の役割の発揮 ③農とふれあうグリーンツーリズムの推進 ④都市住民などの農的暮らしの環境づくり